

開講科目名 / Course	看護科学研究	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 後期	
開講区分 / semester offered	後期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	3	
主担当教員 / Main Instructor	佐伯 圭一郎	
担当教員名 / Instructor	小嶋 光明、佐伯 圭一郎、品川 佳満、藤内 美保、桑野 紀子、草野 淳子、佐藤 栄治、渡邊 弘己、廣田 真里	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	卒業研究および将来の臨床における看護研究に必要とされる基本的な考え方、知識、技術を修得することを目的とし、研究のプロセスに対応した、研究テーマの設定から文献収集、研究計画書の作成といった過程のすすめ方、研究デザインの決定やデータ解析技法の知識と実践といった内容をオムニバス形式で講義する。	
到達目標	1. 看護研究の意義を説明できる。 2. 看護研究手法の基本について説明できる。 3. 文献の検索とレビューが行える。 4. 卒業研究の準備を行う。	
DPとの対応	1.確かな看護の力・技術力、2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力	
授業計画	01. 看護研究の意義（廣田） 02. 質的研究（藤内） 03. 実験研究（小嶋） 04. 調査研究（草野） 05. 研究の倫理と安全（研究倫理・安全委員会） 06. 統計学・データ解析の基礎（渡邊） 07. 文献研究（桑野） 08. データ解析演習（渡邊/品川） 09. 文献検索とクリティーク（佐伯） 10. 論文の書き方、発表の仕方（佐藤栄治） 8、9回は演習形式で実施し、受講者を半分に分けて実施する予定（半数は9、8の順になる）。他に、卒論発表会への積極的な出席を期待する。	
その他の授業の工夫	演習、小レポートなどを組合せ、学びを深める。	
時間外学修	授業後、各自で復習を行うとともに、学んだ内容を配属される研究室での卒論に備えた準備に反映すること。	
評価方法と評価割合	すべて出席することが評価の前提である。理由に依らず、講義や演習に参加できなかった場合は、その回の講師に至急連絡して指示を受けること。 評点の重み付けは、出席60%、各回の課題・レポート40%とする。	
テキスト	ハンドアウトを配布する。 参考図書等は別途指示する。	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		